

2026 年 7 月 31 日
一般社団法人日本能率協会

社会インフラの維持管理や防災・減災などをテーマとした 11 の専門展示会
「メンテナンス・レジリエンス 2026」が閉幕
過去最多の 392 社が出展、21,414 名が来場

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、2026 年 7 月 15 日（水）～17 日（金）の 3 日間、東京ビッグサイト東 1～3 ホールで、製造業、土木・建設業の生産性向上、持続可能な社会資本整備、レジリエンス向上を目指す専門展示会「メンテナンス・レジリエンス 2026」を開催しました。

本展は「プラントメンテナンスショー」「インフラ検査・維持管理・更新展」「土木・建設 DX/システム/ツール展」「無電柱化推進展」「交通インフラ設備機器展」「国際ドローン展」「建設資材展」「事前防災・減災対策推進展」に加え、今回新たに「プラントオペレーションショー」「建設機械・インフラロボット展」「建設 計測・測量機材・データ活用展」を新設し、11 の展示会で構成しました。

今年は 392 社（780 ブース）が出展、来場者数は、会期 3 日間で過去最多の 21,414 名になりました。



会場の様子

本展では、生産設備から社会インフラ、各種災害対策まで「メンテナンス」「レジリエンス」に関する最新の製品・技術・サービスを一堂に集め、課題解決に向けた情報発信を行いました。

来場者からは「インフラ関連の出展を見に来たが、ドローンやロボットなどの自分の仕事の範囲ではないブースにも興味があり立ち寄った」とコメント。一つのテーマだけでなく、多種多様なテーマの展示会で構成される強みが示されました。

今回で 20 回目を迎える「**インフラ検査・維持管理・更新展**」は、講演会やセミナーを通じ、インフラ維持管理に関する最新の知見や業界動向の発信を発信してきました。さらに、多彩な最新技術・製品・サービスを紹介することで、産官学の架け橋として業界の発展を後押ししています。インフラ検査・維持管理・更新展の出展者は「自分たちとは違う業界の方とも接点ができる」「他業種の方からの意見で自分たちのマーケティングに関する課題が明確になった」との声もありました。

■次回開催は、2027 年 7 月 14 日～16 日

好評のうちに閉幕した「メンテナンス・レジリエンス」。次回は、2027 年 7 月 14 日（水）～16 日（金）の 3 日間、東京ビッグサイト東展示棟 4～6 ホールで開催します。

現在、出展を下記の公式ホームページから受付中です。

URL: <https://mente.jma.or.jp/report/>

JMA は、本展示会を通じ、製造業、建設業の生産性向上や持続可能な社会資本整備を手助けするとともに、誰もが安心して働き、過ごせる環境づくりの実現を目指します。

日本能率協会の展示会

日本能率協会は、産業界の活性化に貢献することを目的に 1960 年に「第 1 回メンテナンスショー」を開催して以来、製造・インフラ産業から食・サービス産業まで、幅広い分野で展示会を開催しています。

現在は、東京・大阪・福岡・北海道の各エリアとオンラインで、年間約 30 本の専門展示会を実施しています。

国内外から参加し、人・モノ・情報が行き交う専門展示会は、多様な企業・産業・業界・国の垣根を超えた新たな出会い、つながりをつくる機会を創出しています。

年間スケジュール: <https://www.jma.or.jp/img/pdf/pdf-exhibition.pdf>

【 本件に関するお問い合わせ先 】

メンテナンス・レジリエンス 事務局

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内 担当：石郷岡、日下

〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22 / TEL: 03-3434-1988（平日 9:00～17:00）

E-mail: mente@jma.or.jp

【 報道関係の方のお問い合わせ先 】

一般社団法人日本能率協会 広報室 担当：植草

E-mail: jmapr@jma.or.jp / TEL: 03-3434-8620